

トピックス

■第54回四日市市消防団消防操法競技大会



日 時 平成29年7月16日 (8:30~12:00)

場 所 四日市市民公園

四日市市消防団全25分団が参加して火災現場での実践的な消防操法の技を競い合いました。港地区の海上分団も大健闘しました。地域住民の日々の安心安全を守る活動、本当にご苦労様です。



■パイプライン管理状況報告会

平成29年3月港地区内に導管を敷設している関連企業5社(コスモ石油、東ソー、三菱化学、中部電力、東邦ガス)より3回に分け、1年間の導管の点検報告を受けました。この報告会は毎年開催されています。

■コスモ石油(株)定期修理説明会

平成29年5月19日なやプラザにてコスモ石油(株)四日市製油所の定期修理説明会が開催されました。コスモ石油(株)より本年度の定期修理の内容、方法、期間などの説明をうけ、安全対策などの質疑応答並びに意見交換を行いました。

《防災委員》(敬称略・五十音順)

家城 宏光	大久保 仁司	奥村 吉孝	笠井 得生	加藤 亘	小林 栄一	嶋田 武文
島村 博	清水 泰次	堤 利臣	寺井 勝	豊田 成彦	橋本 幸生	長谷川 雄俊
羽多野 隆	藤村 まさみ	町田 光夫	松田 裕文	三浦 恒久	三島 誠	森川 祥行
山内 達生	山田 鎌明	吉田 耕太郎	吉田 泰宣			

《防災連携企業》(五十音順)

石井燃商(株)	伊勢湾倉庫(株)	(株)エネックス	おのえ作業所	風薫会
協同海運(株)	九鬼産業(株)	九鬼肥料工業(株)	コスモ石油(株)	佐藤クリニック
三エスゴム(株)	JSR(株)	昭和電工ガスプロダクツ(株)	住友電装(株)	住友電装(株)
第一工業製薬(株)	大成建設(株)	大宗建設(株)	太平洋セメント(株)	高砂建設(株)
中部海運(株)	中部電力(株)	四日市火力発電所	中日本建設(株)	東ソー(株)
東邦ガス(株)	東陽興業(株)	日本板硝子(株)	日本海事検定協会	日本カニゼン(株)
日本貨物鉄道(株)	日本通運(株)	日本トランシスティ(株)	林興業(株)	三菱ケミカル(株)
(株)ニヤクコーポレーション	四日市港郵便局			四日市海運(株)



港

防災だより

2017年(平成29年)12月1日
発行人/四日市市港地区自主防災組織連絡協議会 会長 笠井 得生

No.24

『港 防災だより』について

港地区には、防災を考えるうえで多種多様の問題が存在しております。

(例:埋立地(地震に弱い)、海岸線(津波に弱い)、臨海コンビナートに近接、住民の高齢化)

これらの問題に対処して行く為に重要なことは、住民/企業/行政の相互理解とそれに基づく活動であります。そのためには、日頃、この三者が防災に対する情報を共有し、活動することが重要であり、その一助としてこの防災だよりを発行しております。

災害図上訓練 (DIG)



地図上にペンやシールを使って、危険個所、避難経路、避難場所等を書き込む参加者

平成29年7月30日(日)なやプラザにおいて各町自主防災隊員を対象として、災害図上訓練

(DIG)を総計74名の参加者で開催しました。各班7~8名程度で10班の構成で行いました。始めに講師より図上訓練の説明と訓練設定を各班で行い、その後各班で討論をして各班の結論を導き出し、それをまとめて、リーダーが発表者となり発表を行いました。各班同じ地図を使用していましたが、まとめは同じ物がありませんでした。人により想像する危機は、それぞれ違うものであると感じられました。

DIGとは

DIGとは〈Diaster(災害)・Imagination(想像力)・Game(ゲーム)〉といい、住民参加の技法として広く知られています。



この訓練は、地図上に地域で大きな災害が発生する事態を想定して、危険が予測される地帯または事態をこの上に書き込み、それに対処方法をグループで討論しながら、導き出すものです。この方法は問題を可視化できること、ゲーム感覚で手軽にできる事が特徴です。また、ハザードマップの役割を果たし、事前に危険の予測ができるとともに、避難経路、避難場所、即応性のある避難準備の徹底など、地域住民や関係機関との連携や対策が必要かの、検討など参加者の間で共有することができ、その後の処理をスムーズに進めるツールとなるものです。

DIG 災害図上訓練

平成29年7月30日



自治会/企業代表者会議 港地区自主防災組織連絡協議会 総会

自治会/企業代表者会議

平成29年5月12日（金）『本町プラザ』に於いて、何かと多忙な連携企業、団体の皆さんと、自治会/企業代表者会議が開催されました。平成28年度の決算、事業経過報告並びに平成29年度の予算、事業計画を多数の賛同を得て承認されました。この会議は地区住民と地区関連企業の連携強化と維持向上のため毎年開催されているものです。本年度の事業計画に地域の防災リーダー養成（自主防隊員のワークショップ）津波避難訓練、グループ別防災訓練の実施を予定しておりますが、これらの訓練は災害弱者の一人ひとりに確実に支援の手が届く事を目標に、住民・地区関連企業の連携のもと地域防災力の更なる向上を目指します。

代表者会議終了後に、昨年東京にて開催された[全国自主防災組織リーダー研修に参加して]の報告が笠井会長から有りました。



港地区自主防災組織連絡協議会 総会

平成29年6月11日（日）『本町プラザ』に於いて総勢160名の参加を得て総会が開催されました。会長の開会の挨拶に続き、来賓の危機管理室 蒔田室長 のご祝辞をいただきました。平成28年度の決算、事業経過報告並びに平成29年度の予算、事業計画を多数の賛同を得て承認されました。第2市民防災隊長豊田さんより、平成28年度の取り組みと活動報告並びに平成29年度の総会の紹介がありました。続いて三重大学川口淳准教授による「巨大地震 津波に備える」についてと、昨年の熊本大地震からの教訓をもとに防災講演がありました。

総会終了後に川口准教授を囲んで有志による意見交換会を開催し、有意義な意見を聞くことができました。総会に参加くださった皆様ありがとうございました。

